

文芸表現学科 学科ルーブリック（学修到達度ルーブリック）

芸術学部ディプロマ・ポリシー			学科別	4	3	2	1
DP	6つの力	内容	内容	卒業時到達レベル （＝DPにおける到達目標レベル）	3年修了時到達レベル	2年修了時到達レベル	1年修了時到達レベル
人間力 自立した一人の人間として 生きるための力	知識・情報収集力	自分をとりまく人間、社会、自然に対して開かれた好奇心をもち、自身の学修や企画に必要な知識と情報を、主体的かつ体系的に収集し理解することができる	文芸表現の基礎教養や、人間・社会への好奇心・関心をもとに、自身の学修や企画に必要な知識・情報を主体的に収集・理解し、また更新し続けることができる。	文芸表現の基礎教養や、人間・社会への好奇心・関心をもとに、自身の学修や企画に必要な知識・情報を主体的に収集・理解し、また更新し続けることができる。	文芸表現の基礎教養や、人間・社会への好奇心・関心をもとに、自身の学修や企画に必要な知識・情報を、時代や社会状況に合わせて主体的に収集・理解することができる。	文芸表現の基礎教養を身につけたうえで、人間・社会への好奇心・関心をもち、自身が掲げる問いに対して必要な情報を適切な方法で十分にリサーチ・取材することができる。	正しい日本語知識を含む文芸表現の基礎教養（文法、語彙、表記、標準的文章作法）を身につけ、文芸表現の素材となり、また発信先ともなる人間・社会への開かれた好奇心・関心をもつことができる。
	コミュニケーション力	人間の多様性を理解し、異なる価値観をもつ他者との間に相互理解を形成し、協働することができる	人間の多様性を認識・理解し、謙虚な姿勢で異なる価値観・思想に耳を傾けることで、つねに社会を想定した文芸表現、かつ多様な他者との相互理解を形成しながら、ひとつの目的に向かった協働作業に積極的に取り組むことができる。	人間の多様性を認識・理解し、謙虚な姿勢で異なる価値観・思想に耳を傾けることで、つねに社会を想定した文芸表現、かつ多様な他者との相互理解を形成しながら、ひとつの目的に向かった協働作業に積極的に取り組むことができる。	人間の多様性を認識・理解し、謙虚な姿勢で異なる価値観・思想に耳を傾けることで、つねに読者を想定した文芸表現、かつ身近な他者との間に相互理解を形成しながらの協働作業に積極的に取り組むことができる。	人間の多様性を認識・理解し、謙虚な姿勢で異なる価値観・思想に耳を傾けることで、つねに他者を意識した文芸表現に取り組むことができる。	人間の多様性を身近なものとして認識・理解し、自己理解と他者への関心・共感をもちながら、謙虚な姿勢で異なる価値観・思想に耳を傾けることができる。
	倫理観	自身の良心と社会の多元的な理解に基づき、社会のために芸術の力を活かすことができる	より複雑化する現代社会において、多様性のなかで共存する人間や社会の課題を批評的・共感的に考察できる視座をもち、文芸表現の力によって社会に新しい価値・思想を生み出すことができる。	より複雑化する現代社会において、多様性のなかで共存する人間や社会の課題を批評的・共感的に考察できる視座をもち、文芸表現の力によって社会に新しい価値・思想を生み出すことができる。	より複雑化する現代社会において、多様性のなかで共存する人間や社会の課題を批評的・共感的に考察できる視座をもち、文芸表現の力によって社会に新しい価値・思想を生み出すための試みに取り組むことができる。	より複雑化する現代社会において、多様性のなかで共存する人間や社会の課題を批評的・共感的に考察できる。	より複雑化する現代社会において、多様性のなかで共存する人間の在りようを客観的に見つめ、尊重することができる。
創造力 芸術の力を社会に活かすための力	論理的思考力	所与の情報をもとに、物事を分析的かつ論理的に考えることができる	自身の興味・関心についての、文芸市場や歴史的な文脈をふまえた体系的な理解のもとづき、新たな文芸表現の問いや可能性を、先見性・洞察力をもって分析的に導き出すことができる。	自身の興味・関心についての、文芸市場や歴史的な文脈をふまえた体系的な理解のもとづき、新たな文芸表現の問いや可能性を、先見性・洞察力をもって分析的に導き出すことができる。	自身の興味・関心を歴史的な文脈も体系的に理解し、それをもとに新たな文芸表現の問いや可能性を、先見性・洞察力をもって論理的に導き出すことができる。	自身の興味・関心を歴史的な文脈もふまえて体系的に理解し、それをもとに新たな文芸表現について考えることができる。	文芸表現の素材となる自身の興味・関心について、歴史的な文脈もふまえて体系的に理解することができる。
	発想・構想力	感性的な直観と理性的な分析や思考から得られた発想を統合し、具体的な研究・制作へと結びつくテーマや仮説として構想することができる	論理的思考力と豊かな感性をもとに、現代社会に新たな価値や意義を提示できる独自性・必然性のある文芸作品を発想し、その企画に適した設定・構成・章立て・ストーリーを具体的に構想することができる。	論理的思考力と豊かな感性をもとに、現代社会に新たな価値や意義を提示できる独自性・必然性のある文芸作品を発想し、その企画に適した設定・構成・章立て・ストーリーを具体的に構想することができる。	自身の興味・関心についての体系的な理解と豊かな感性をもとに、独自性・必然性のある文芸作品を発想し、その企画に適した設定・構成・章立て・ストーリーを具体的に構想することができる。	文芸表現の素材となる自身の興味・関心についての体系的な理解と豊かな感性から得られた発想を統合・編集し、独自性のある具体的な文芸作品を構想することができる。	豊かな感性から得られた発想を統合・編集し、独自性のある具体的な文芸作品を構想することができる。
	表現力	テーマや仮説を、適切な媒体・形式によってモノ・コトとして可視化し提示することができる	発想・構想した作品の企画にふさわしい表現形式や技巧を適切に採用し、かつ文芸表現の基礎教養にもとづくリーダビリティのある文章、魅力的な固有の筆致によって、企画したテーマを十分に読者に届かせることができる。	発想・構想した作品の企画にふさわしい表現形式や技巧を適切に採用し、かつ文芸表現の基礎教養にもとづくリーダビリティのある文章、魅力的な固有の筆致によって、企画したテーマを十分に読者に届かせることができる。	発想・構想した作品の企画にふさわしい表現形式や技巧を適切に採用し、かつ文芸表現の基礎教養にもとづくリーダビリティのある文章、魅力的な固有の筆致によって、企画した作品を十分に書ききることができる。	発想・構想した作品の企画にふさわしい表現形式や技巧を適切に採用し、かつ文芸表現の基礎教養にもとづくリーダビリティのある文章によって、企画した作品を十分に書ききることができる。	発想・構想した作品の企画にふさわしく、かつ正しい日本語知識を含む文芸表現の基礎教養（文法、語彙、表記、標準的文章作法）にもとづくリーダビリティのある文章によって、企画した作品を書ききることができる。